



野の花と風薫る郷から...

'94

11

広報 たかもり

No. 423

平成6年11月5日発行

おめでたおくやみ

(1994.9月受付分)

赤ちゃんたんじょう



山辺 大輔ちゃん (下町) 8・25生	晋 輔さんの長男
岩下 祐介ちゃん (山鳥) 8・27生	鎌 二さんの長男
三森 結衣ちゃん (旭通) 8・31生	信 二さんの長女
楳木野 聖城ちゃん (横町) 9・17生	政 治さんの長男
田代 祐花ちゃん (昭和) 9・13生	靖 人さんの長女
甲斐 広ちゃん (菅山) 9・20生	正 一さんの二男

すえながくお幸せに

(敬称略)



(白石 政雄 河原 市野尾 9・5)	(福留 博子 河原 本 市 9・26)	(岩下 博幸 高 森 陽 9・27)	(桐原日出夫 菅山 和 9・27)
--------------------	---------------------	--------------------	-------------------

おくやみもうしあげます

(敬称略)



(住所)	(御遺族)	(死亡者)	(年齢)
高 森 塚本 保雄 塚本 留恵 82	矢津田 岩下 末任 岩下ツルヨ 65	高 森 岩下ツネ子 岩下佐々喜 87	高 森 楳木野 瑛紀子 楳木野シジ 101

善意の灯

ありがとうございました(敬称略)
 ■町社会福祉協議会へ
 〈香典返し〉塚本保雄 楳木野瑛紀子 岩下ツネ子
 〈一般寄付〉
 岩下昭伯、阿蘇高森倶楽部、大相撲三保ヶ間部屋、高森寮
 〈病氣見舞返礼〉
 佐伯富子、大村敬止
 〈広報送料寄付〉
 白石君子(奈良市)

阿蘇におもちゃ図書館を!

『おもちゃ図書館』をご存知ですか?

障害をもつ子ども、もたない子ども、ともに仲良く楽しく遊び、またいろいろな悩みを持つお母さんたちが、本音で語り合える人と人との「ふれあいの場」です。
 私たち阿蘇にも一日も早く、このふれあいの場を作ろうと計画しています。皆さんの協力をお願いします。

★ 募集しています ★

- 「おもちゃ図書館」の設立と運営に協力していただける方 (障害をもつ子のお父さん お母さんなど)
 - 「おもちゃ図書館」の活動を支援して下さる方 (障害児と楽しく遊んでいただける方など)
- 連絡先・問い合わせ…阿蘇保健所 母子保健係
 ☎ 0967-32-0535までどうぞ。

南阿蘇に訪問看護ステーションがオープン
 郡の医師会では、かかりつけの医師の指示のもとに、ご自宅を訪問して看護する、訪問看護ステーションを白水村に設立しました。七十歳以上の方や重度障害、精神障害の方など、医師が必要と認めた場合に訪問看護を受けられます。利用料金は一回二百五十円(病状により週三回まで)詳しいことは、かかりつけの医師か南部訪問看護ステーションにおたずねください。
 ☎ 2・9097番
 白水村 吉田

有料道路通行料金の障害者割引制度が拡充

この制度は高速道路などの有料道路の通行料金が割引されるものです。これまで、肢体不自由の方が自ら運転する場合に限られていた、割引制度の適用範囲が広がりました。
 ◆全ての身体障害者が、自ら車を運転する場合
 ◆1種の身体障害者、重度の精神薄弱者を乗せて介護者が運転する場合
 この割引制度を利用するには、身体障害者手帳、運転免許証(本人及び介護者)、登録する車の車検証、印鑑を持参して、役場での手続きが必要です。
 ☎2-1111 町民福祉係

高森温泉館 職員(パート)決まる

先に公募した高森温泉館従業員(パート)が決定し、十一月一日付で辞令を交付しました。

■総合職

本田信一郎(高森二二六六) 後藤 美香(上色見六七九) 渡邊 美也(上色見四〇七) 中川 裕(高森二二八一)

■館内整理職

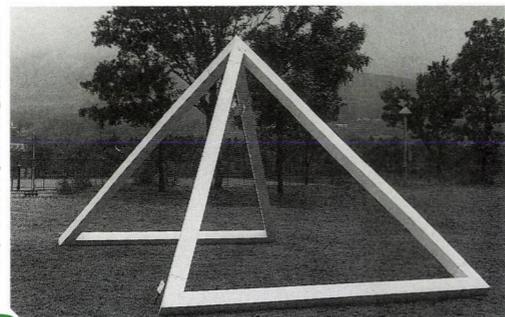
相良 亮一(高森一〇三三の三) 村山 義則(高森一一八二の二) 徳丸ケイ子(上色見二〇四一の二) 住吉せき子(色見二六五六) 杉本 夏子(高森一八四〇の二)

編集後記

▼朝晩冷え込んでまいりました。皆さん、体調は如何でしょうか?風などをひかれないように、ご注意ください。

▼今月のおもな行事

二日〜三日町民文化祭 三日町民音楽祭 六日〜十三日大阿蘇絵画展 十日高森温泉館落成式 十三日町民体育祭と目白押しといった感じですが、次号で詳細をお知らせします。



造形美術「光と風に向かつて」 谷口 真澄

技



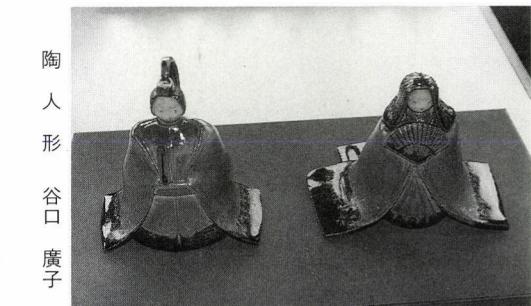
絵画「砂漠の子」 松本 透



革工芸 山田 良典



木工クラフト 吉村 裕明



陶人形 谷口 廣子



竹細工 津留 義元



染色工芸 吉村 美子

芸術の秋 匠の技

本誌の上記サブタイトルの中の「風」は文化を意味しています。本町には文化と芸術性溢れる絵画家や工芸家がたくさんおられます。その人達が10月21日から3日間、国民休暇村のセントラルロッジで「高森アート&ハンドクラフト」と題した作品展を開きました。訪れた人たちは作品の芸術性と技術の高さに見入っていました。

人口の動き

(10月1日現在)
 世帯数 2,532 (+5)
 男 3,922 (+6)
 女 4,244 (+5)
 総数 8,166 (+11)



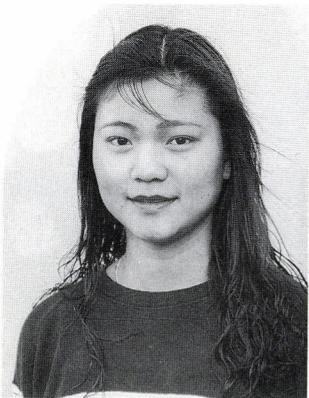
高森町民憲章

- 一 水と緑と土のにおいっぱいの住みよい町にします。
- 二 伝統を重んじ、文化の薫る潤いのある町にします。
- 三 老人を大切に、子供の夢を育て幸せな町にします。
- 四 勤労を尊び、産業を振興し活力ある町にします。
- 五 スポーツに親しみ、心身をきたえ健全な町にします。

燃える 若きやもん

大字高森・村山

住吉 久美子 さん (19)



9月2日から南阿蘇勤労青年団の北海道研修に参加しました。スケールの大きさ、景色、人、空気…何もかもに感激しました。この研修では観光が主体ではなく、民泊研修できたことが良かったと思えました。帰る時はお世話になった民泊の方たちとお別れするのがとっても寂しかったです。

自分の家の仕事だからといって甘えることはできません。つらいこともあります。やりがいもあります。私はスポーツが大好きです。休みなどに体を鍛錬するスポーツジムが欲しいと思います。これからも何にでも取り組み、挑戦して、自分を高める努力をしていきたいと思っています。

プロフィール

- ★職業 コンビニエンス・ストアA&S
- ★趣味 スポーツ、ドライブ、音楽鑑賞
- ★星座 おひつじ座
- ★血液型 O型

このコーナーに登場する方を募集しています。町内在住で誠意をもって仕事をしている若い者。自薦、他薦は問いませんので応募ください。

12月18日	12月11日	12月4日	11月27日	11月23日	11月20日	11月13日
寺崎 2037 院	立野 871 院	中野 723 院	東野 203 院	馬原 206 院	平田 202 院	藤本 700 院
診療は午前9時から午後5時まで	※都合により変更になる場合がありますので、テレホンサービスでお確かめください。(2-2222)					

お知らせのページ

相談

年金

国民年金、厚生年金、社会保険についての相談を受けます。お気軽においでください。

■とき 十一月二十五日(金)

■ところ 林業総合センター

■二階の中間議室

法律(無料)

本町出身の弁護士、津留清さんによる無料法律相談が行われます。■十一月十九日(土)午後一時から三時まで

■高森中央公民館(昭和)

母子・寡婦

生活面やいろいろな悩みについての相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

■とき 11月22日(火)

■ところ 林業総合センター

■二階の中間議室

■相談員 県の母子相談員

検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあったが、検察官が起訴しないなどの不満をお持ちの方はご相談ください。☎096・325・2121 熊本検察審査会

救急法講習会

阿蘇広域行政事務組合消防本部では、救急法の講習会を開催します。突発的に起こったケガや病気などの早期対応に役立ち、貴い命が救われることにもなります。(定員三十名)一日間の受講で、講習効果確認後に三年間有効の修了証が交付されます。詳しい問い合わせと申し込みは、消防本部警防係 ☎0967・34・0024までどうぞ。

男女共同参画型社会推進フォーラム 阿蘇ブロック大会

社会の平等な構成員である男女が、性別を超えてともに語り合い、あらゆる分野に参画できる、豊かで暮らしやすい地域づくりをめざして、男女共同参画型社会推進フォーラムが開催されます。入場無料です。ふるって参加ください。

- 講師 西沢江美子「農村婦人の役割と家族関係」
- とき 11月22日(火)午後1時から
- ところ 阿蘇白雲山荘(阿蘇町赤水)
- 問い合わせ 県阿蘇事務所福祉課 0967-22-1111

入札結果 500万円以上

工事名	工期	金額(円)	請負業者名
高森東へき地教員宿舎新築工事A棟	10/1~7/2/28	21,115,000	楠古寺工務店
高森東へき地教員宿舎新築工事B棟	10/1~7/2/28	21,630,000	勝勝木工務店
高森町水の資料館新築工事	10/1~7/2/28	43,363,000	楠安方工務店
高森町水の資料館機械設備工事	10/1~7/2/28	10,506,000	藤本組
幸野地区農地等災害復旧工事	10/27~7/1/20	7,869,200	西田建設株式会社
柿迫(2)地区農地災害等災害復旧工事	10/27~12/25	6,252,100	南佐藤建設

秋祭り...鎮守の森で ヒヤララ



高森には夏から秋にかけて、たくさんの祭りが開催されます。

今年も10月から11月初めにかけて、各地区の神社では秋祭りが行われました。高森町内に神が祀られている神社や天満宮は32カ所もあります。それぞれの神社や祭りの「いわれ」や「かたち」には違いがあり、延々と伝え育まれた偉大な文化を感じることができます。

尾下菅原神社秋祭り



同神社は大字尾下の多々野にある天神社で、昔火災に遭い、昭和四十六年に改築されました。菅原道真、国常立命、天宇受女命が祀られており、県の無形民族文化財に指定されている、尾下の獅子舞が継承されています。今年も十月三日に祭りが行われ、この獅子舞を受け継いでいこうと、小学生の子どもたちもこの日のために練習を積み重ねて披露しました。

野尻川上神社秋祭り

大字野尻の川上にある同神社は、仲哀天皇、應神天皇、神功皇后などが祀られており、今の大字津留の宮園にあった野尻社と元来の川上社を合わせて、川上神社となったものです。十月二十九日の秋祭りでは、獅子舞の奉納がありました。これは明治三十七年に大分県から伝えられたもので、一時期後継者が不足していたものを、大字津留と野尻が一体となり保存会を組織して、昨年から復活させたものです。この日は大人四十人、野尻小三十人の子供達が夜遅くまでの練習の成果を披露し、観客をわかせました。



色見熊野座神社秋祭り



色見熊野座神社は、大字色見の井上・山鳥部落入り口にあり、伊弉諾命、伊弉冉命、石君大將軍(阿蘇の大神の荒御魂)が祀られています。享保七年(一七二二)に建立され、享保十二年に社殿全部を流出したり、昭和二十八年の六・二六などの水害でも大きな被害を受けましたが、昭和三十一年に道路北側の現在地に復旧されました。十月三十日の同神社の秋祭りでは、神楽や宮相撲の奉納がありました。

老人連合会グラウンドゴルフ大会 十月十三日
郡大会で本町男子が団体優勝



阿蘇いこいの村で開催された郡老人クラブ連合会のグラウンドゴルフ大会で本町老人クラブが男子団体優勝しました。この大会には郡全体から二百八名が参加。本町からも男女各八名が参加して熱戦が繰り広げられました。個人戦では佐藤徹さんが二位受賞と健闘されました。また、これに先だって開催された九月十七日の第一回の町のグラウンドゴルフ大会では次の方々が入賞されました。

■優勝 甲斐昭一 ■準優勝 田上来 ■三位 下田重子

スポーツ保険に加入しましょう

子ども会や運動クラブなど5人以上の団体であれば、加入できます。加入して、万一のケガや突然死などの事故に備えましょう。掛け金は一人年額で子どもと文化活動が400円。一般は1300円、(老人クラブ団体は600円)で補償は事故死亡が一般で2000万円、一般の入院給付金1日4000円、通院が1日1500円などです。詳しいことは☎096-385-6333 スポーツ安全協会 熊本県支部までおたずねください。

入園児募集

学校法人高森幼稚園では平成七年度の新人園児を募集します。

恵まれた環境の中で「健康な体と豊かな心をはぐくみ、仲良く遊べる子どもを育てる」を目標として、地域に開かれた幼稚園として幼児教育を行っています。

■願書受付 十一月一日から

■募集年齢 誕生日

三歳児 二十名 H3 4/2 ~ H4 4/1

四歳児 二十名 H2 4/2 ~ H3 4/1

五歳児 十五名 H1 4/2 ~ H2 4/1

■月曜から木曜までは給食を実施しています。

*入園願書と詳しいことの間い合わせはお気軽におたずねください。高森幼稚園事務局

☎20094番

☎21452番

手作りせっけん用の廃油さしあげます

高森小学校給食室(共同調理場)から出た廃油さしあげます。手作りせっけんの作り方の資料もさしあげます。高森小学校調理場までどうぞ。

☎862170 県庁広報課「県民提案」係までどうぞ。

県の最低賃金が改定されました

日額 四千三百二十六円
時間額 五百四十一円
この額以下ならレッドカード

県の最低賃金が十月一日から改定されました。

この最低賃金額は、産業別最低賃金が適用されないすべての労働者に適用されます。

この額には時間外、休日、深夜労働手当、賞与、精勤、皆勤、通勤、家族などの各種手当は含まれていません。

詳しいことは、熊本労働基準局☎096・355・3181番までどうぞ。

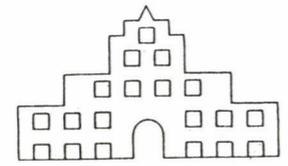
県民提案募集

近年国際協力に関する話題が多くなってきました。そこで「行政や民間などあらゆるところで、私たちは何をなすべきか」の提案を募集します。

議会議員、市町村長以外ならどなたでも応募下さい。四百字詰め原稿用紙五枚以内で、住所氏名、年齢、職業、電話番号を明記してください。

☎862170 県庁広報課「県民提案」係までどうぞ。

第3回町議会定例会



議会だより

一般会計補正予算、平成五年度決算認定など十七議案を可決

一般会計補正予算 一億六千五十六万三千円を増額

平成六年度一般会計歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ一億六千五百六十三万三千円を追加し、歳入歳出予算の総額を五十六億四千四百六十六万五千円としました。

これは温泉館建設に伴う管理費に三千五百三十七万八千円が計上されたほか、誘致工業用地取得及び用地造成事業特別会計へ三千九十一万五千円が繰り出され、また、老人福祉費の湯の里荘改築負担金として三千五百三十五万円が支出されることなどです。

その他可決されたもの

■平成五年度町の各会計歳入歳出決算が認定されました。(次ページに記事掲載)

■辺地に係る公共的施設の整備計画、町道社会、蔵地線の二千五百の改良舗装事業計画が定められました。

■教育委員会委員山村文子氏が再任されました。

■高森町課設置条例が改正され、電算組織の事務を総務課。

また、温泉館の管理運営に関する事務を企画課の仕事として行うことになりました。

■高森町職員の海外出張旅費は国家公務員の外国旅費の例に準じて任命した者が町長と協議して決めることとなりました。

■高森町老人家庭奉仕員派遣事業負担金徴収基準額のG階層の八百八十円が九百円に改正されました。

■国の国民健康保険法が改正されたことにより、特に助産費が産育児一時金に改称され、金額が二十四万円から三十万円に改正されました。

特別会計補正予算

■国民健康保険特別会計 七千九百二十七万六千円を補正。

■簡易水道事業特別会計 四百五十六万円を補正。

■高森町住宅新築資金等貸付金特別会計

六十二万円を減額補正。

■高森町誘致工業用地取得及び用地造成事業特別会計 三千百四十二万円を補正。

■高森町鉄道経営対策事業基金特別会計

八百四十万円を補正。

■高森町農業用水供給事業特別会計 四百二十二万一千円を補正。

議員提出議案

■利用しやすい保育所をめざす保育制度改革を求める意見書の提出について

■義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について

熊本市選挙管理委員会広報

ちょっとためになる

選挙豆知識

シリーズ1

Q 参政権について教えてください。

A 最近の選挙結果を見ますと、各政党の相乗りによる、無風型選挙や選挙の争点不明確でないという要因もあるのではというが、忙しいからとかが、自分の一票では政治は何も変わらないという理由で、投票されない方が多くなっています。

はたして、これで行く国民の権利である参政権は戦後の参政権運動によって、獲得されたものです。

投票しないということはこの当然の権利を放棄することになります。

特に地方の選挙は私たちに密接に関わる大事な選挙です。

大切な一票で自分の意思を表現していただきたいものです。

(3)

わ た し た ち の 作 品

野尻小学校

「動きをとらえる」

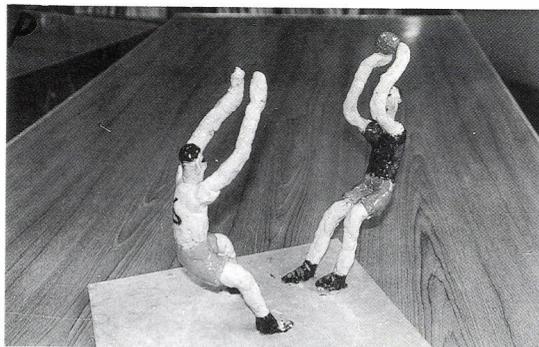
はり金でほね組を作り、紙ねんどで肉づけする



バスケット

5年生

栗焼 洋信 くん



講評 担任 平田先生から

大好きなバスケットボールで洋信くんがゴールにジャンプシュートする寸前のような、手足のかまえ、動き、体の曲がりなど、よく表されていて、とってもいいよ。これじゃ、洋信くん「ナイシュート！」だね。
【僕の好きなもの】食べ物焼肉。野菜も食べます。そして、スポーツではバスケットが大好きです。



野 球

6年生

瀬井 勝政 くん



講評 担任 平田先生から

勝政くんの大好きな野球だね。バッターの顔や肩の向き、腰のひねり、手足の動きが良く表されていていいよ。キャッチャーの足のかまえもすごくいいね。勝政くんがホームランを打ったときのような。
【僕の好きなもの】食べ物カレーライス、スポーツは野球が大好きです。

俳句

(野尻あけび句会)

木犀の匂ふ散歩の道にあり
遠き世の城址への道草もみぢ
大花野一望にして阿蘇久住
奥阿蘇の山田を猪の出で荒らす
猪垣も電氣を通す世となりぬ
魁けて紅葉極むる橋袂
ふるもの皆秋の風天高し
見上ぐれば僧なき寺の柿熟るる
県境の橋を渡れば里神楽
咲き満ちて金木犀のこぼれ花

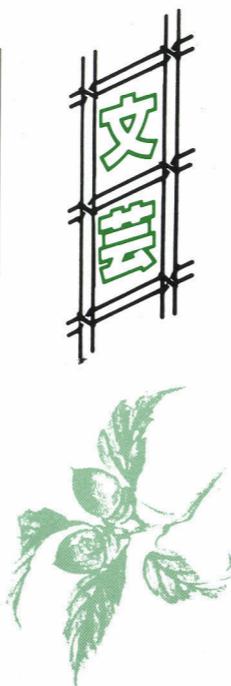
肥後狂句

(阿蘇御神火会)

耳の早さ もう幸せな妻で無ア
すてきねえ 昔のああた見る如たる
のんびりと 旅行靴につめた本
すてきねえ 平和の鐘の鳴る夜景
のんびりと 女難の相も遠退いて
耳の早さ 誰が漏電したろうか
ズドン 出足で記録塗り替えた
すてきねえ いつ来ても良え阿蘇の四季
耳の早さ 内示祝うてくだはるか
のんびりと 急ぐと役所らしゆ無ア

野尻 誓道
草村 鶴代
阿南はじめ
草村いとい
甲斐 康利
熊谷 つ子
甲斐しづ子
野尻 美穂
長友 たつ子
野尻 里女

岡本 琴司
馬原 馬笑
林 不忘
田上 黙子
林田 一声
松野 笑声
熊川 豊泉
堀田 蘇仙
浦塚 南天
渡辺 雲海



平成5年度決算報告

文化の薫り高い町づくりに

52億1798万79円

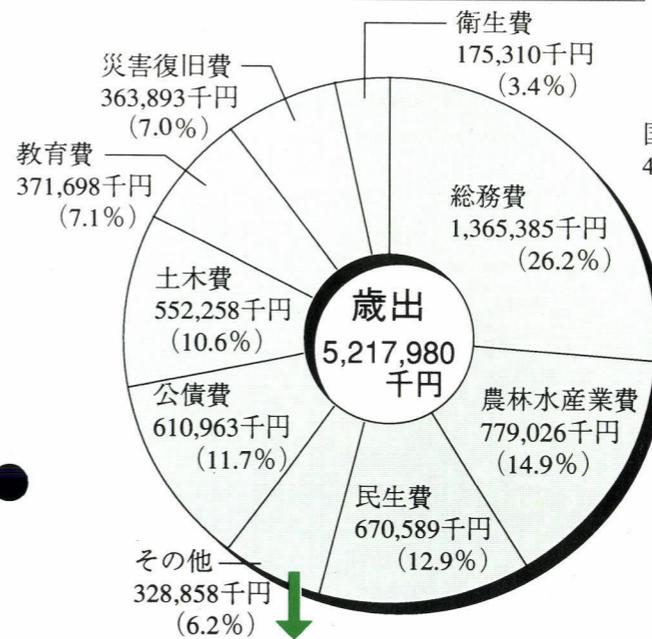
9月の第3回町議会定例会で平成5年度の一般会計や特別会計の決算が認定されました。一般会計は、53億1312万8148円の収入に対し、52億1798万79円の支出でした。町では皆さんが納められた税金や、国からの地方交付税などを財源にして、地域の活性化や住民福祉の向上を目指して色々な事業をすすめてきました。

財政状況公表

一般会計

歳出	予算総額	5,552,260千円
	支出済み総額 執行率 93.98%	5,217,980千円

歳入	予算総額	5,552,260千円
	収入済み総額 収入率 95.70%	5,313,128千円

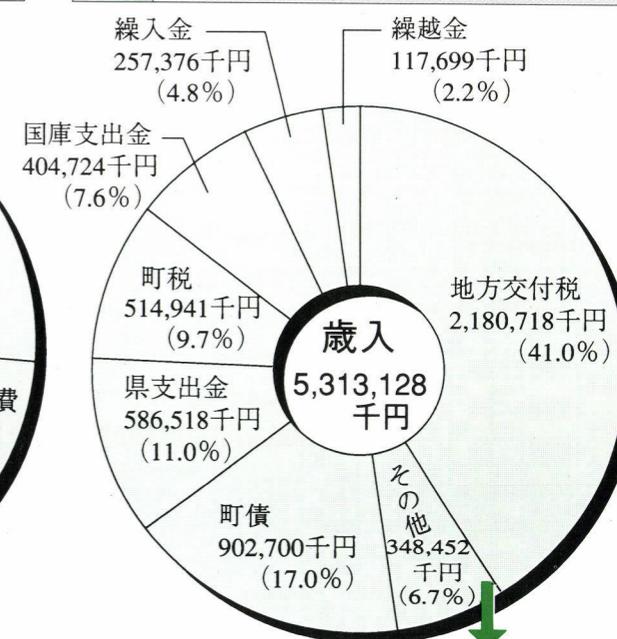


歳出円グラフの「その他」の内訳

防費	132,714,120円	2.5%
商工費	102,944,064円	2.0%
議会費	93,199,492円	1.7%

※歳出の公債費

610,963千円の内
繰り上げ償還103,180千円を含む。



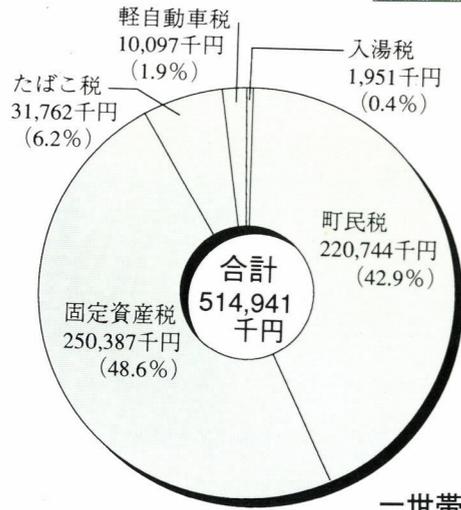
歳入円グラフの「その他」の内訳

地方譲与税	93,164,000円	1.8%
分担金及び負担金	74,775,116円	1.4%
使用料及び手数料	58,013,410円	1.1%
諸収入	33,238,860円	0.6%
自動車取得税交付金	33,232,000円	0.6%
財産収入	25,123,539円	0.5%
ゴルフ場利用税交付金	16,756,705円	0.3%
利子割交付金	13,846,000円	0.2%
特別地方消費税交付金	253,000円	0.0%
寄付金	48,000円	0.0%

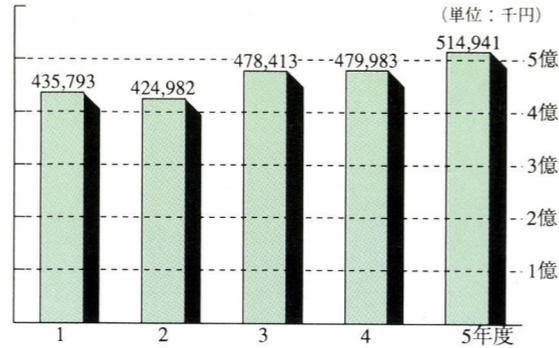
町の家計簿公表

税収入の状況

税収入の項目別内訳



過去5年間の税収入の推移

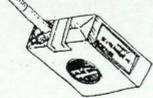


一世帯当たりの納税額 (2,515世帯)

軽自動車税
4,014円



たばこ税
12,628円



固定資産税
99,557円

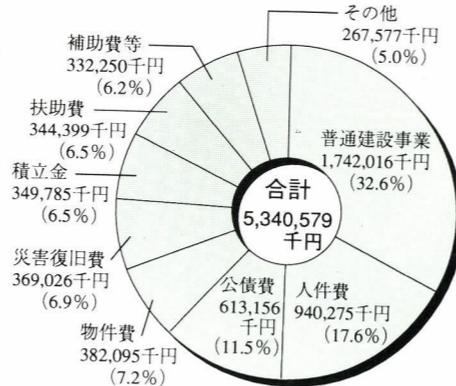


町民税
87,771円



特別会計

国民健康保険	収入 765,445,021円 支出 650,770,842円
簡易水道	収入 266,064,187円 支出 258,359,151円
住宅新築資金等貸付金	収入 3,663,145円 支出 2,976,771円
老人保健	収入 784,495,344円 支出 752,906,565円
誘致工業用地取得及び用地造成事業	収入 7,919,362円 支出 640,918円
鉄道経営対策事業基金	収入 83,780,781円 支出 83,780,781円
農業用水供給事業	収入 51,626,889円 支出 37,405,102円



普通会計
性質別経費の状況
(一般会計に三つの特別会計を含む額)

土地	建物	立木
11,464,759㎡	59,690㎡	116,564㎡
車両	基金	有価証券・出資金
22台	886,801千円	145,139千円

町有財産の状況

みんなのひろば

ボランティア

高森東中 ボランティア協力校の指定を受けて梅香苑を慰問



高森東中学校在本年度から三年間、熊本県社会福祉協議会からボランティア協力校の指定を受けました。その活動の一つとして、十月十七日の午後から特別養護老人ホーム梅香苑へ演劇による慰問活動を行いました。創作劇「明日に架ける橋」では、魔王に奪い取られた「明日」を王女と七人の仲間が力を合わせて取り戻すというおとぎ話風の作品。八十人の梅香苑のお年寄りを喜ばせました。この劇は台本、振り付け、衣裳、照明、ナレーション、音響などを三年生全員が力を合わせて作り上げ、毎日放課後に劇の練習に励んできたものです。今後も清掃奉仕活動などの環境美化や色々な取り組みもしていきたいと話していました。

交通安全の杖を贈呈



九月二十六日に南阿蘇安全運転管理者等協議会の青年部会(会長吉良充展氏)の皆さんが、梅香苑の皆さんに光を反射する交通安全のための杖を贈呈しました。先月の本誌でもお知らせしたとおり、お年寄りの交通事故が増えています。「高齢者の事故防止に役立ててもらえればと思っています」と吉良会長は話されていました。同会は毎年この取り組みを行っており、本町以外の南阿蘇にある各老人ホームにも贈呈しました。

「親子で楽しい料理づくり」



高森町食生活改善推進協議会
委員 馬原 清子 渡邊美喜子(旭通)

私たちの協議会では、人間が生きていく上で最も大切な食事について、料理の内容や作り方はもちろん食生活全般を見直して、健康で明るい家庭を作るための色々な取り組みをしています。

9月4日の日曜日、旭通「親子の料理教室」を行いました。これは子どもの心と体の健康づくりと親子のふれあいを目的としたもので、料理づくりの後にスイカ割りもして楽しい一日を過ごしました。この日の献立は、かぼちゃのスープ、鳥のササミ焼き、フルーツポンチ、巻き寿司でした。



子どもたちは玉ねぎの皮むきに涙を流しながらも、楽しそうに一生懸命に作っていました。子どもの頃から、食べ物と健康に関心を持つことは大切なことです。各ご家庭でも、子どもさんと一緒に料理を作ってみられませんか？また時にはお父さんも「ひっぱり」出してみましょ。きっと楽しい料理づくりができますよ。



みんなで考え
支えよう

高齢社会

ハッスル!! 病い知らず 1000人のシルバーパワー

阿蘇南部老人健康づくり推進スポーツ大会

老若男女 みんなで健康に関心を持ちましょう

10月4日 長陽村民グラウンド

お年寄り、自らが健康に
心を持ち、スポーツなどを通
じて健康づくりに取り組み、
そして生きがいを見いだして
いこうと、阿蘇南部の6ヶ町
村の老人クラブ連合会が主催
して毎年この大会を行ってき
ました。

今年も長陽村民グラウンド
に約一千人が集まり、五十m
走やボーリングのピン立て、
輪投げ、ゲート通し、紅白玉
入れなど八競技に熱戦が繰り
広げられました。

今後益々高齢化が進んでき
ます。この問題に対しては、
ケア（介護）システムと保
健、福祉、医療が一体となっ
た在宅ケアの充実、寝たき
り老人をなくす取り組みなど
を行政としても積極的に取り
組んでいきますが、やはり自
自身のこととして、今の内
から一人ひとりが真剣に考え
ていかなければなりません。

そして、健康の問題は今の
お年寄りだけの問題ではなく、
私たちみんなの問題です。日
頃から、運動や食生活に関心
を持ち、自分に合った健康法
を身につけていきましょう。



自宅介護を20年

旭通の馬場マツ子さん 老人介護者表彰を受賞

「友世」

これから
二人で仲良く

大字高森、旭通の馬場マツ子さん（59）がこのほど、熊本県から老人介護者表彰を受けられました。馬場さんは、ご主人の留男さん（66）が、昭和四十九年九月に脳卒中で仕事に倒れてから、ずっと家庭での介護を続けています。「家族として当然のことをしてきただけです。表彰していただいても恐縮しています。色々な苦労もありましたが、子どもたちやご近所の協力があつたからこそできたことですよ」と話されていました。留男さんは、お顔の色艶も良く、食べ物も小さくすれば何でも食べられ、ラジオで野球や相撲を聞くのが大好きとのこと。週一回、主治医の先生の往診を受けられるものの、たいへん健康な生活をおくられています。

一番大変と思われる入浴もほとんど一人で介護すると話され、床ずれが起きないように、自作のバットなど介護用品も自分で工夫したり、本人の意志、考えをもっとわかる方法が何かないかと考えているとのことでした。

忙しい介護生活の中の合間をみて、ご主人が眠られた後は、ミニパレーをしたり、また地域活動にも積極的に協力されています。「外に出ることはほとんどできません。外に出たときも、時間を見て数回、状態を確認に帰ります。これから見守り、これからも大好きな言葉『友世』のように二人であるいていきたい」と話されていました。



みんなのひろば

第四回南阿蘇中学生海外研修レポートから

高森東中学校三年

藤本茂樹



韓国に行つてまず驚いたのは道路の広さです。それなのに交通渋滞がひどくて、首都ソウルは人口密度が高いというところもよく分かりました。

僕がホームステイでお世話になったお宅は、眼鏡屋さんで、キム（金）さんといわれ、ご主人が日本語を話されたので意志を通じ合うことができました。韓国の料理はほとんどの料理がこしょう辛かったですが、焼き肉などおいしかったです。夜などに色々話しました。私の家や学校や家族の事を聞かれたり、僕も色々質問をしました。

後で思ったのですが、行く前にあいさつ言葉など簡単な韓国語を勉強していけばよかったなあと思いました。お世話になったお礼もきちんと言えなかったことを申し訳なく思いました。本当にキムさんご一家に感謝しています。

今回の研修では、韓国の人の明るさや心温かさ、そして積極性を強く感じました。僕もこれらを見習って、何にでも頑張っていきたいと思えました。

高森東中学校三年

渡辺友美



四泊五日の韓国海外研修を体験して印象に残っているのは、ホームステイをはじめ、三日間の韓国の方々との交流とそして板門店見学です。

ホームステイでは皆さんが積極的に私たちに接していただいたことが、言葉や文化が違って不安いっぱいだった私にはとてもうれしいことでした。昔、日本人は韓国の人々に対して悲しいことを犯した。



ホームステイ先の人たちとのさみしい別れ

できました。しかし、今回韓国の人たちはそんなことも気にせず、温かく親切にしてくださいました。また、韓国の遊びや韓国語の発音なども教えていただきました。これらの親切なもてなしは、私にとつて心に残ることでした。板門店では軍の車や監視兵などを見かけて、とても緊張しました。新聞やテレビでしか知らなかった板門店。実際に行つて見たことによつて、日本が平和であることもあらためてわかりましたし、その貴さも感じて、板門店研修は有意義なものでした。今後の両国の平和を願います。

今回の海外研修をして良かったことは、韓国の人々と友達になれたことです。日本に居るだけでは他の国の人と友達になれるチャンスはありません。この研修で得られた友情を大切にしたいと思います。また、南阿蘇と扶余の間に、よりいっそうの交流が深まることを期待します。

韓国扶余からのホームステイの日程が決まりました。時期は十二月二十六日から二十八日の二泊三日です。

『みんなのひろば』の作品・記事を大募集

詳しい内容の問い合わせと申し込みは……
役場 総務課 広報担当
岩下まで どうぞ

- 習字 硬筆 絵画 マンガ
- イラスト 工作 写真
- 詩歌 短歌 俳句
- 肥後狂句 英語の詩
- 大会や研修会レポートなど

この広報では、親しみやすい紙面づくりのために、皆さんからの作品を募集してきました。これからの次のおり募集します。奮って応募ください。

国際交流

真の交流と理解は実際の体験と心のふれあいから

「主婦の目」(1) アメリカ展望



森勝子 大字高森 後藤

今年の八月にモンタナ州カリスベル市での海外研修を終えて帰国した私たち一家ですが、振り返ってみると、皆さんの方々に支えられての一年間でした。太平洋を隔てた異国の地にあっても、皆様方の色々な面での心配りを、身近に感じました。この紙面をお借りして、あらためて厚くお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。さて向こうで出会ったいろいろな方々の親切に接したことで、私のアメリカに対する考え方も変わったような気がします。主人とは、別の観点からながめて見た、私なりの

アメリカをお伝えしようと思

います。まず最初は私たちの「恩人第一号」であるキャロル・デリーさんについてお話しします。彼女は主人が事務所を置いていた「経済開発公社」の代表者及び事務局長という肩書を持ち、私たち一家の身元引受人でもありました。話をしているとき、時折子どものようなかん高い笑い声をあげ、どっしりと構えた体格や性格は正に「肝っ玉母さん」といった風の頼れる人なのです。

仕事になると一段と目を光らせ、朝七時からでも朝食を食べながらの会議や、夜遅くまでの事業の説明など精力的に動き回ってその手際の良さには惚れ惚れするものがありました。こういった仕事人間のカヤロルなのですが、休日の読書と飼い犬の世話が唯一リラクセスできる時間だと言います。仕事を辞めたら牧場を手に入れて一日中馬を眺めて暮らしたいと、激務から開放される日を待ち望んでいるようにも見えました。

ニューヨーク出身の彼女は大学で経済学を学び以来三十

年経済畑一筋に歩いてきた人です。彼女が高森と関わりを

持ったきっかけは、彼女がモンタナ商務省の役人だったことに端を発します。

熊本県とモンタナ州との姉妹提携をした折り、彼女もその推進員の一人で、最初は経済交流面から日本との関わりを持っていただいたのですが、日本人の考え方などにしだいに興味を持っていったようです。

「K A I Z E N (改善)や細川元首相が書いたものなど、英訳された日本の本もたくさん持っていたのは驚きでした。色々な考え方を探る事で仕事に役立たいと思っていたのでしよう。

国際交流をもっと目に見える形にしたいと、多少焦っていた主人に対して「少しずつ、しかも確実にやること。そして長い目で見る事が大事なのよ」とアドバイスしてくれました。(以下次号につづく)



高森がたいへんお世話になっているキャロル・デリーさん

カリスベル空港で前任者の後藤正三さんと久しぶりに再会。一緒に出迎えてくれたのが、高森町がモンタナ州との交流でお世話になっている地元の「経済開発公社(日本語の直訳)」代表のキャロル・デリーさんであった。

高森がたいへんお世話になっているキャロル・デリーさん

挨拶を交わし簡単な自己紹介をしたが、彼女には私の名前の「ケイスケ」の発音が難しいらしく、他のところでも会った人たちも私の名前をちゃんと発音してくれる人はいなかった。

しかし、個人主義の他人に干渉しないという表れであるうか、言葉を交わした後はまた元の見知らぬ他人同士であり、何事も無かったようにわかる。アメリカでの生活で重要なことは、受け身では何の情報も集められず、誰も相手にしてくれないし、何の成果も表れないが、何事にもチャレンジすれば、多方面から誘いや情報が入ったりと、それなりの結果が表れるということである。やる気のある人には魅力のある国であるが、緩慢とした生活を望む人にはそれなりの楽しさしか味わえない国であろう。

自己紹介のときに「ケイスケ」の「ケイ(Kei)」だけを呼んでもらうことにしたが、いたるところで同じに聞こえる「ヘイ!(Hey)」の声に「ドキッ」として迎りを見回す私があった。

みんなで考える「まちおこし」

『外からの目』でアドバイス

アドバイザー派遣事業



本町だけでなく、全国の市町村は「まちおこし」に真剣に取り組んでいます。本町の中では、農林業、商工業などの各種産業や観光面などあらゆるところで、町の特色を活かした高森町の活性化についての検討、模索が続いてきました。

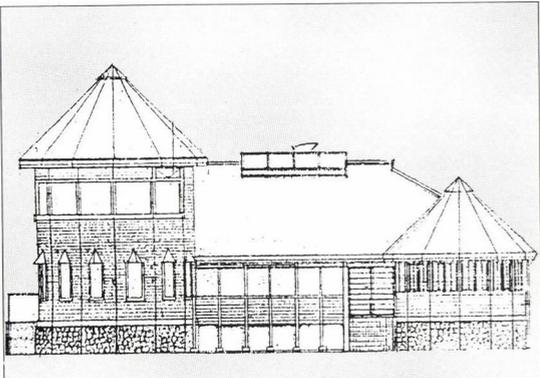
町ではこれとは別に、農林業、観光業、会社員、飲食業、商店経営者、サービス業、町行政など、あらゆる分野から町発展のための方策を自主的に検討することを目的とした民間組織による地域づくり検討委員会の実働に向けての取り組みを始めました。

先に行われた検討会では、まず町の不活性部分や問題点を確認し合い、また町の良さも出し合ってみようということから始まりました。結果は産業、文化、観光、人づくりなど多項目にわたるものとなり、様々な問題点があることも確認されました。

今後は本年度中にあと2回開催され、国土庁から委託された3人のアドバイザーの方から助言、提言を受けながら、この組織の方向付けが定められていく予定です。

水に関心をもち、水の大切さを考える 水の資料館 建設に着工

本町では、豊かな自然を保護する取り組みの一つとして、水の大切さを知ってもらおうと「水の資料館」の建設に着手しました。これは「水とのふれあい環境整備事業」として国土庁からの補助を受けて行うものです。建物は高森トンネル水源のトンネル入口上の敷地に木造鋼板葺、一部二階建て総床面積百九十八・四四㎡の洋風建物です。この施設は、地下水の成り立ち、町内湧水地の紹介などの展示物を展示したり、水に親しむ憩いの場として皆さんに利用していただく施設です。開館日はあらためてお知らせします。皆様どうぞお楽しみに。



国民年金 保険料の納付と免除制度

国民年金の保険料は二十歳になった月から六十歳になる前の月まで、納めなければなりません。保険料は平成六年四月一日から、月額一万一千百円の定額となっています。

なお、第一号被保険者と任意加入保険者は老齢年金の年金額が高くなる付加保険料(定額保険料+四百円)と国民年金基金(定額保険料+国民年金基金の保険料)の二種類があります。

保険料の納入方法は、第一号被保険者の場合は、町から送付される納付書で納めるか、口座振替制度を利用することもできます。第二号被保険者と第三号被保険者については、厚生年金保険や共済組合の制度から一括して納めることになるので、本人が直接納める必要はありません。

次に保険料の免除制度については、第一号被保険者で生活扶助を受けていたり、障害基礎年金を受けている人が保険料を免除される「法定免除」と所得がなかったり、保険料を納めることが大変困難な人が、申請して承認を受ける「申請免除」とがあります。免除の手続きは役場町民福祉課の国民年金の窓口で行うことになります。

免除を受けた期間についての老齢年金の額は三分の一になります。が、「追納制度」を利用すれば、十年前まで、さかのぼって納めることができます。



モンタナ便り

(12)

モンタナ州 高森

「ご機嫌いかが?」 馬原 恵 介



子育てQ&A

まず、悩んでいる子どもの心に触れる

成績ばかりにとらわれず、
冷静な判断を

打ち明けてくれるかどうか、
ふだんの親子関係が大切

子どもにとって、学校、友人、学習などは、日常生活の中で、最も大きなウェートを占めています。それを、どんなに形にする“放棄”したり、投げやりな態度に出るというのでは、親として黙って見ているわけにはいきません。

しかし、だからといって、成績ばかりにとらわれて、「勉強しなさい」の一点張りではわが子の心に触れることはできません。ましてや「クラブ活動をやめなさい」とか「塾にいきなさい」「テレビは禁止」などと、一方的“外掘”を埋めるような言葉は子どもの反発を招くだけです。「勉強に身が入らない。成績が落ちた。まずいなあ」…そう思いながらも突破口がみつからずに思い悩んでいるというのが、子どもの心理状態なのです。そこへダメ押しするかのように「勉強しなさい！」では、気分的にも落ち込んでしまうばかりです。こんな時こそ親や家族の冷静な判断・対処が望まれます。

子どもが学校生活に不適應感をもつ背景には、先生になじめない、部活動、友達関係、大きい子どもの場合の失恋、非行グループのつき合い、親子関係の不満、両親の不

和など、子どもがやる気を失う原因はいろいろあります。しかし中学生以上になると、なかなか言いたがりません。

「実は…」と子どもが悩みを打ち明けてくれるかどうかは、小さいときか

近頃子どもの様子が何となくヘンです。元気がなく、目の輝きが見られません。遅刻をしたり、学習意欲も衰えて、成績も急に落ちました。いったいどうしたら、いいのでしょうか？

らの心のふれあいによる、健全な親子関係によると言えるでしょう。また、たとえ子どもが何も話してくれなくても、日常の親子関係がうまくいってれば、親や家族は、何らかの形でその原因が分かるはずで

す。もう一度やる気をおこさせるにはどうしたら良いか？あせりは禁物です。子どもとの心のふれあいを大切にしながら、ゆとりをもって接することです。「…しなさい！」では子どもは益々萎縮するでしょう。

家庭教育

子どもたちの
すばらしい
未来のために

子どもの心が見えますか？

農業経営基盤強化促進法 農業委員会だより

農業経営基盤強化促進法とは？

農業経営基盤強化促進法は、昭和五十五年に制定された農用地利用増進法の名称を改めたもので、この法律の目的も従来の農用地の利用権設定などの促進から、効率的で安定的な農業経営の育成と、それらの経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確率をめざすものへと変わっています。

農業経営改善計画の認定制度と基準について

町の基本構想に示された農業経営の目標に向かって、農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者が、自らの農業経営改善計画を作成し、町の認定を受ける（認定農業者）ことにより、農用地の利用集積の促進や税金・金融・研修などいろいろな支援が受けられます。

この計画を作るには次の認定基準に合致する必要があります。（概略のみ記載。詳細は町農業委員会まで）

- ① 計画が町の基本構想に照らして適切であること。
- ② 計画の達成が確実であること。
- ③ 計画が農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために適切であること。
- ④ 認定農業者に対する支援措置について
 - 農業経営改善計画の認定を受けた農業者に対しては、主なものとして次の支援措置が用意されています。
 - ① 農業委員会などによる農用地の利用集積の支援。
 - ② 税法上の特例 農業用償却資産について、普通償却のほかにそれぞれの要件に応じて、割増償却ができます。
 - ③ 農林漁業金融公庫資金等の貸付の配慮。
 - ④ 研修の実施など。経営改善計画の作成指導や経営管理の合理化や農業従事状態の改善を図るための研修を受けることができます。



9月30日に高森保育園保護者会が行った「親子の交通安全教室」に県警交通部の「ホワイトウィング」婦警白バイ隊が来町して指導。子どもたちは交通安全の楽しいゲームや話しに熱中していました。最後に「ごほうび」として白バイに乗せてもらって大喜び。

子どもの交通安全教育

おとなには見えても
子どもには見えない。

子どもの特性を良く理解し
子どもの視点に立って
教えましょう



子どもに交通安全を教えるには、一緒に歩ながら子どもの視点まで降りて教えることが大切（色見保育園の交通安全教室から）

が理解しているかは疑問です。人や車が複雑に往来する実際の道路では、子どもたちが車の動きや流れをきちんと判断できていないものと思われなければなりません。これは大人には車が来ていることが見えても、子どもには見えないなど、子どもは大人よりも体格、心理、生理、運動機能的に劣っているという「子どもの特性」を良く理解しなければなりません。これが子どもへの交通安全教育のむずかしいところです。

町内の保育園や幼稚園、学校でも保護者会の協力によって様々な交通安全教育が行われています。各ご家庭でも一緒に歩きながら、子どもの視点まで降りて、具体的に教えましょう。

子どもに交通安全を教えるには、一緒に歩ながら子どもの視点まで降りて教えることが大切

子どもさんへの交通安全についての家庭教育をされている事と思います。「赤信号では道を渡らない」「道を横断するときは左右をよく見てから」などが基本で、大人はその意味を良く分かっていますが、大人が思うとおりに子どもたちが

12月4日から10日までの1週間

人権週間

- ▼ 国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ▼ 子どもの人権を守ろう
- ▼ 部落差別をなくそう
- ▼ 女性の地位を高めよう
- ▼ 障害者の完全参加と平等を実現しよう



一九四八年十二月十日に国際連合で「世界人権宣言」が採択されたのを記念して、十二月十日が「人権デー」と定められました。これに合わせて十二月四日から十日までの一週間は人権週間です。私たちはこの機会にあらためて、いろいろな人権についての問題を、自分自身のことと、とらえながら家族や職場、地域などで、真剣に取り組む、一日も早い解決を図っていかねければなりません。